

交通安全のポイント

令和6年10月10日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（10月9日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
2,188件 (+76件)	39人 (-4人)	21人 (-1人)	2,644人 (+172人)

2 横断歩道上での交通死亡事故が発生しました！！

令和6年10月9日（水）午後0時46分頃、伊達市片町地内の国道399号の信号機がある交差点で、30代女性が運転する普通乗用自動車と80代の高齢男性が横断歩道上で衝突し、歩行者男性が亡くなる交通死亡事故が発生しました。



3 交通安全のアドバイス

★ドライバーの皆さんへ★

○ 運転開始前の準備は万端ですか？

運転を始める前に、「体調は万全かな？」ともう一度考えてみましょう。事故を起こしてから後悔しないように、**体調不良や運転に不安があるときは、運転を控えるようにしましょう。**



特に高齢者の方は、**自分の身体機能の衰えなどを適切に把握して、安全運転を！**
また、車両の点検整備もしっかりと実施しましょう！
運転開始前に各種ライトが点灯するかどうかや、ワイパーの効き、タイヤの空気圧や溝が十分にあるかなどの点検を実施しましょう。

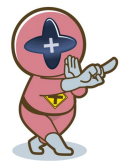
○ 運転に集中しましょう

脇見運転やぼんやり運転など、**一瞬の気の緩みが重大事故を招きます。**
常に緊張感を持って、運転に集中しましょう。

また、**走り慣れた道でも、歩行者や他の車両等周囲の状況に気を配り、安全を確認しながら、速度を抑えて慎重な運転を心掛けましょう。**

○ 交差点では要注意！

交差点を通過する際、特に右左折する際は、安全確認のポイントが多くなります。右左折する時は常に、「**横断者がいるかもしれない**」と考え、ハンドルを切る前に対向車の有無の確認と、**曲がった先に歩行者等**がないかを十分に確認しましょう。



特に、降雨などの天候時には要注意！

降雨や雨粒などによる視界不良で安全確認が難しくなります。また、歩行者も傘で視界が遮られることや、雨音で車の接近に気づくのが遅れます。
天候や路面状況に応じた速度は抑えて、安全確認を徹底しましょう！

★歩行者の皆さんへ★

○ 道路を横断する際は注意！

歩行者が思っている以上に、車からは横断者が見えていません！
道路を横断するときは、**横断歩道を渡りましょう！**

また、**横断中も油断せず、左右の安全確認を何度もすること**で、交通事故に遭う確率を少しでも下げましょう！

